



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 株式会社 プロシップ  
コード番号 3763 URL <http://www.proship.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川久保 真由美  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 馬庭 興平

TEL 03-5805-6121

四半期報告書提出予定日 平成29年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	857	22.1	204	29.0	212	28.0	144	31.7
29年3月期第1四半期	701	13.8	158	28.2	166	25.2	109	23.3

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 168百万円 (61.2%) 29年3月期第1四半期 104百万円 (27.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	19.71	19.25
29年3月期第1四半期	14.63	14.57

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	8,599	6,954	80.3
29年3月期	8,595	7,141	82.5

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 6,904百万円 29年3月期 7,094百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		50.00	50.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当 期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	4,300	4.6	1,417	8.3	1,450	8.0	970	8.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料の8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	7,515,600 株	29年3月期	7,515,600 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	177,866 株	29年3月期	185,866 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	7,331,138 株	29年3月期1Q	7,498,848 株

(注)当社は、平成28年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。「期中平均株式数(四半期累計)」については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
3. 補足情報 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の業績や設備投資意欲は好調に推移し、雇用情勢も改善しており、緩やかな回復傾向が続いております。

当社グループが主力とする固定資産システム分野においては、海外進出を更に強化する企業グループや、海外現地の事業規模を拡大している企業グループを中心として、グローバルに資産を管理できるシステムのニーズは非常に高まっております。

このような状況下で当社グループは、IFRS（国際会計基準）対応や海外24ヶ国の税制対応等を主軸としたグローバルでの経営管理システムの導入を進めており、足元では、2019年度のIFRS（国際会計基準）のリース会計制度の変更を契機に固定資産管理システムの拡販に努めております。

前期から続く好調な受注状況を反映し、売上高は増加いたしました。利益面につきましては、一部で赤字となる案件が発生しているものの、全体としては販売費及び一般管理費が抑えられたことで好調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高857百万円(同22.1%増)、営業利益204百万円(同29.0%増)、経常利益212百万円(同28.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益144百万円(同31.7%増)となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

#### ①パッケージソリューション事業

主力の固定資産ソリューションにおいて、IFRS（国際会計基準）対応や既存システムの刷新等から新規ユーザーの獲得及び既存ユーザーへのバージョンアップを推進いたしました。

この結果、受注高は980百万円(前年同期比16.4%減)と減少いたしました。受注残高は3,065百万円(同2.2%増)と増加しており、当第1四半期連結累計期間における売上高は815百万円(同22.8%増)、営業利益は200百万円(同34.1%増)となりました。

#### ②その他事業

その他事業におきましては、主に連結子会社である株式会社プロシッパフロンティアで行っており、既存顧客の受託開発や運用管理等の対応を行ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は41百万円(前年同期比10.1%増)、営業利益は4百万円(同55.1%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結累計期間末における流動資産は7,169百万円となり、前連結会計年度末に比べ20百万円減少いたしました。これは主に、前連結会計年度末の売掛金が回収されたこと等から、売掛金が550百万円減少したものの、現金及び預金が436百万円増加したことによるものであります。固定資産は1,429百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円増加いたしました。

この結果、総資産は8,599百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第1四半期連結累計期間末における流動負債は1,423百万円となり、前連結会計年度末に比べ192百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が244百万円減少したものの、パッケージ保守に伴う前受金増加等によりその他が393百万円増加したことによるものであります。また固定負債は221百万円となりました。

この結果、負債合計は1,645百万円となり、前連結会計年度末に比べ191百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期連結累計期間末における純資産合計は、6,954百万円となり、前連結会計年度末に比べ186百万円減少いたしました。

この結果、自己資本比率は80.3%(前連結会計年度末は82.5%)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社では、前期末時点で見込んでいる当期の売上計上予定の案件を商談の進捗度別に集計・精査して売上高見込とし、予定している投資や過年度の費用発生の推移等から当期の費用を見込むことで連結業績予想を作成しております。

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間において、受注高は1,015百万円(前年同期比16.1%減)と前年同期より減少したものの、受注残高は3,145百万円(同2.6%増)と増加しており、当初見込み通りに進捗しております。第2四半期以降も企業のIFRS（国際会計基準）対応を契機とした受注等が予定通り獲得できると見込んでいることから、当第1四半期連結会計期間末において当期の売上計上予定に大きな変動はありません。

また、費用面につきましては、当第1四半期連結累計期間において受注損失引当金の繰入がありました。販売費及び一般管理費については当初の予定を下回ると見込んでおり、通期の利益には大きな影響を与えない見込みであります。

以上のことから、平成29年5月2日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,112,397	6,548,403
売掛金	894,338	343,372
仕掛品	114,464	201,146
貯蔵品	2,053	988
その他	67,529	76,071
流動資産合計	7,190,783	7,169,982
固定資産		
有形固定資産	18,147	16,495
無形固定資産		
ソフトウェア	186,193	186,179
その他	2,614	2,614
無形固定資産合計	188,808	188,794
投資その他の資産		
投資有価証券	940,886	975,148
その他	256,478	249,461
投資その他の資産合計	1,197,365	1,224,609
固定資産合計	1,404,321	1,429,899
資産合計	8,595,104	8,599,881
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	163,909	148,535
未払法人税等	319,390	74,622
賞与引当金	58,179	59,452
役員賞与引当金	35,500	11,250
受注損失引当金	1,913	83,213
その他	652,808	1,046,790
流動負債合計	1,231,700	1,423,863
固定負債		
役員退職慰労引当金	109,600	109,200
退職給付に係る負債	112,717	112,239
固定負債合計	222,318	221,439
負債合計	1,454,019	1,645,303

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	431,899	431,899
資本剰余金	495,785	491,669
利益剰余金	6,438,156	6,216,177
自己株式	△275,629	△263,765
株主資本合計	7,090,212	6,875,981
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,972	28,152
その他の包括利益累計額合計	3,972	28,152
新株予約権	46,901	50,444
純資産合計	7,141,085	6,954,578
負債純資産合計	8,595,104	8,599,881

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	701,958	857,391
売上原価	298,464	421,892
売上総利益	403,493	435,498
販売費及び一般管理費	245,248	231,366
営業利益	158,244	204,132
営業外収益		
受取利息	5,117	5,310
受取配当金	1,668	1,719
その他	1,236	1,299
営業外収益合計	8,022	8,329
営業外費用		
為替差損	255	-
営業外費用合計	255	-
経常利益	166,011	212,461
特別利益		
新株予約権戻入益	597	139
保険解約返戻金	600	384
特別利益合計	1,197	523
税金等調整前四半期純利益	167,208	212,985
法人税等	57,499	68,477
四半期純利益	109,708	144,507
親会社株主に帰属する四半期純利益	109,708	144,507



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	109,708	144,507
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,075	24,180
その他の包括利益合計	△5,075	24,180
四半期包括利益	104,632	168,688
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	104,632	168,688

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

### 3. 補足情報

#### 受注及び販売の状況

##### ①受注実績

当第1四半期連結累計期間の受注状況を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)			
	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
パッケージ	615,517	△ 13.6	1,168,756	1.2
保守	365,301	△ 20.7	1,897,233	2.9
受託開発	7,947	△ 59.5	16,845	8.9
運用管理等	26,661	57.5	62,985	20.1
合計	1,015,428	△ 16.1	3,145,821	2.6

(注) 1. 金額は販売価格によって変わります。

2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

3. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る受注も含んでおります。

4. 運用管理等には商品受注を含んでおります。

##### ②販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	
	売上高(千円)	前年同期比(%)
パッケージ	486,947	37.4
保守	328,953	6.0
受託開発	7,755	△ 36.8
運用管理等	33,735	34.9
合計	857,391	22.1

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る売上も含んでおります。

3. 運用管理等には商品売上を含んでおります。